

ボランティア活動報告2017

『大学間連携 夏の合同ボランティア学習会③

大阪体育大学（大阪）』

8月30日（水）に大阪体育大学の学生・職員の皆さんと、合同ボランティア学習会を行いました。

大阪体育大学では東日本大震災復興支援活動として年に一度福島県南相馬市において、被災された方のサロン活動のお手伝いなどを行っています。今年はそのプログラムの一環として宮城県名取市において本学と合同ボランティア活動を行いました。

午前中は美田園第一仮設住宅を訪問し、本学の人間心理学科 三好敏之先生の指導の下、動作法（リラックス体操）を通じて、住民の皆さんと交流しました。体育大学の学生ということもあり、自己紹介から楽しく盛り上げてくれました。明るい雰囲気住民の皆さんも楽しみ、笑顔があふれる交流となりました！



二人一組でストレッチ！
どこが硬くなっているのか
確認していきます。

最後に住民の皆さんから
美味しいスイカを
いただきました！



午後からは「あの日あの時と、今」をテーマに、復興公営住宅を視察し、閉上地区にある日和山と慰霊碑、津波復興祈念資料館『閉上の記憶』を見学しました。震災の映像資料や語り部さんによる体験談に、学生の皆さんも真剣な面持ちで耳を傾けていました。



文：人間心理学科3年 齋藤千愛（連携交流課 ワークスタディ学生）